

**長岡京市第5次高齢者福祉計画
長岡京市第4期介護保険事業計画**

**平成21年3月
長岡京市**

はじめに

少子高齢化により、本市も、平成26年には高齢化率が約25%になり、4人にひとりが高齢者になると予測されます。今後、「団塊の世代」が高齢期を迎える中で、介護が必要な高齢者が急増する一方、高齢者の生活スタイルや社会参加への意識が多様化していきます。



介護保険制度は平成12年4月から施行され、本市は「健康づくりと介護予防の推進」「総合的な福祉・保健・医療サービスの提供」「地域社会における高齢者の自立支援」「高齢者の権利擁護」を基本理念とし、計画に基づき施策を展開してきましたが、サービス利用が拡大するなど、老後の安心を支えるシステムとして定着してきています。

平成21年4月から、介護従事者の処遇改善のための介護報酬改定、要介護認定のための訪問調査項目の見直し、主治医意見書の項目追加や各サービスにおいて加算の新設や見直し等の改正が行われ、高齢者にとってこれまで以上に利用しやすいように制度全体が見直されました。

本市において、このような国の動向を見据え、これからの高齢社会のあるべき姿の実現のために計画を見直すこととし、「長岡京市地域健康福祉推進委員会高齢福祉部会」において、各分野の専門的な視点と、市民公募の委員の観点を取り入れて審議を行い「長岡京市第5次高齢者福祉計画・長岡京市第4期介護保険事業計画」を策定してまいりました。

本計画では、高齢者が住み慣れた地域で、いつまでも健康で安心して、いきいきと自立した生活が続けることができるよう、地域社会全体で見守り合えるまちづくりの実現を基本目標とし、寝たきりや認知症で自宅では介護が困難な方々が入所できる施設サービスを充実し、高齢者福祉計画と介護保険事業計画の協調を図り、円滑な推進に努めてまいります。

最後に、本計画の策定にあたり、貴重なご意見、ご指導を賜りました、長岡京市地域健康福祉推進委員会高齢福祉部会の皆様をはじめ、市民の皆様、また、関係機関の皆様方に厚くお礼申し上げます。

平成21年3月

長岡京市長 小田 豊

目 次

第1編 総論

第1章 計画の策定にあたって

1. 計画策定の背景と趣旨	1
2. 計画の位置づけ	2
3. 計画の期間	2

第2章 計画の基本的な考え方

1. 基本理念	3
(1) 健康づくりと介護予防の推進	3
(2) 総合的な福祉・保健・医療サービスの提供	3
(3) 地域社会における高齢者の自立支援	3
(4) 高齢者の権利擁護	4
2. 基本目標	4
(1) 『地域』《見守り合い支え合える共同体をめざして》	4
(2) 『参加』《生活の質（クオリティー・オブ・ライフ）の向上のために》	4
(3) 『予防』《高齢者の自立支援体制づくりのために》	4
(4) 『介護』《持続可能な介護の体制づくりのために》	5
3. 施策の体系	6

第3章 計画の策定・推進にあたって

1. 市民参画による計画策定	7
2. 介護保険サービスについてのアンケート調査の実施	7
3. パブリック・コメントの実施	8
4. 計画の進行管理	8

第4章 高齢者を取り巻く状況

1. 長岡京市の概況	9
2. 人口構造	10
3. 高齢者等のいる世帯の状況	12
4. 第1号被保険者数の推移	13
5. 要介護者の状況	14
6. 住居の状況	16
7. 高齢者の受診状況と疾病構造	17
(1) 国民健康保険に加入している高齢者の状況	17
(2) 老人医療費の状況	17
(3) 疾病分類別の受診状況	17
8. 就業構造	19

第2編 分野別取り組み

第1章 すべての高齢者に対する取り組み

1. 高齢者を地域全体で支える体制づくり	20
(1) 地域包括ケアシステムの推進	20
① 地域包括支援センターの機能強化	
② 地域包括ケアシステムにかかる各機関との連携	
(2) 地域福祉活動の支援	22
① 社会福祉協議会活動	
② 民間社会福祉活動振興助成の活用	
③ ボランティア活動の活性化の促進	
(3) 総合相談体制の整備	23
① 地域包括支援センターの役割	
② 在宅介護支援センターの役割	
③ 高齢者虐待防止・権利擁護事業	
④ 広報・啓発活動の充実	
(4) 地域敬老対策	24
① 敬老事業	
② 世代間交流の促進	

第2章 元気な高齢者に対する取り組み

1. 生きがいづくりの推進	25
(1) 社会参加の促進	25
① 生きがいづくり対策	
2. 健康づくりの推進	28
(1) 特定健康診査・特定保健指導の位置づけ	28
① 特定健康診査の実施	
② 特定保健指導の実施	
③ その他の健康づくり事業	

第3章 要介護状態になるおそれのある高齢者及び要支援高齢者に対する取り組み

1. 地域支援事業	30
(1) 地域包括ケアシステムの運営	30
① 介護予防ケアマネジメント	
(2) 介護予防特定高齢者施策	30
① 特定高齢者把握事業	
② 通所型介護予防事業	
③ 訪問型介護予防事業	
④ 介護予防特定高齢者施策評価事業	
(3) 介護予防一般高齢者施策	32

① 介護予防普及啓発事業	
② 地域介護予防活動支援事業	
③ 介護予防一般高齢者施策評価事業	
2. 介護給付以外の事業による高齢者の支援	33
(1) 老人福祉施設等の整備	33
① 養護老人ホーム等入所措置の実施	
② 民間老人福祉施設等整備費助成事業	
(2) 生活の支援	34
① 在宅福祉サービス	

第4章 要援護高齢者に対する取り組み

1. 高齢者虐待防止に対する取り組み	36
(1) 高齢者虐待防止ネットワークの機能強化	36
(2) 高齢者虐待防止・権利擁護事業	37
2. 認知症高齢者への支援	37
(1) 認知症についての周知・啓発	37
① 認知症高齢者等やすらぎ支援事業	
(2) 認知症の程度に応じたケアサービスの仕組みづくり	37
① 早期発見・早期予防及び介護家族への支援	
(3) 権利擁護	38
① 成年後見制度利用支援事業	

第3編 介護保険事業の展開

第1章 介護サービス基盤の適切な整備

1. 介護サービス基盤の充実	39
(1) 居宅サービス	39
(2) 地域密着型サービス	42
(3) 施設サービス	45
2. 介護保険事業の適正な運営及び普及啓発	46
(1) 介護サービスの質の確保	47
① ケアマネジメントの充実	
② 地域密着型サービス事業者への指導・監督	
③ 地域密着型サービス運営協議会	
④ 介護サービス事業者に関する情報提供	
(2) 介護保険制度の円滑な運営	47
① 要介護認定の適正化	
② 相談・苦情への適切な対応	

③ 介護給付の適正化

第2章 介護保険事業の見込み

1. 介護給付の見込み量	49
(1) 被保険者数の推計	49
(2) 要介護（要支援）認定者数の推計	49
(3) 居宅サービスの必要量の推計	50
(4) 地域密着型サービスの必要量の推計	51
(5) 施設・居住系サービス利用者数の見込み	54
2. 予防給付の見込み量	56
(1) 介護予防居宅サービスの必要量の推計	56
(2) 地域密着型介護予防サービスの必要量の推計	57
3. 地域支援事業の見込み量	58
(1) 地域支援事業対象者数の推計及び予防効果	58
(2) 地域支援事業の費用額	58
4. 介護保険サービスの給付費	59
(1) 介護給付費の推計	59
(2) 予防給付費の推計	60
(3) 介護保険サービス総給付費の推計	61
5. 保険料（被保険者の負担額）の設定	62
(1) 第1号被保険者の保険料	62
(2) 所得段階別第1号被保険者数の推計	64
(3) 第1号被保険者の所得段階別保険料について	65

資料編

1. 長岡京市地域健康福祉推進委員会設置要綱	66
2. 長岡京市地域健康福祉推進委員会高齢福祉部会部会員名簿	69
3. 長岡京市地域健康福祉推進委員会高齢福祉部会審議日程	70
4. 用語解説	71
5. 長岡京市介護保険サービスについてのアンケート調査結果概要	74
(1) 介護保険サービス利用者アンケート調査結果	74
(2) 介護保険サービス未利用者アンケート調査結果	85